

0 序文

2025年12月4日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および KPI実績値の公表について

- 当組合は『私たちは「誠心」「誠意」を信条に、時代を見据えた協同活動を展開し、着実に豊かな地域社会づくりをリードします。』を経営理念に掲げ、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を目指すための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

(注) 共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（JA共済連）が、共同で事業運営しております。

滋賀蒲生町農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業

- ・特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客様の多様なニーズにお応えし、それに見合った商品・サービスを提供することでお客さまの最善の利益を追求いたします。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。

JAマイカーローン



新車・中古車の
ご購入から
車検費用まで

©よりぞう

JA教育ローン



入学金・授業料は
もちろん、お子様の
一人暮らしの家賃まで

©よりぞう

JAリフォームローン



住宅の増改築・改裝・
補修など、あなたの
リフォームを応援します！

©よりぞう

JAローンはインターネットにて事前(仮)審査のお申込みができます！

詳しくはコチラ

マイカーローン・教育ローン・多目的ローン保証料引き下げ実施中！

I .取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

（2）共済仕組み・サービス

- ・住宅価格の高騰により連帯債務の住宅ローン利用者が増加したことを見て、団体信用生命共済において従来よりも手厚い保障が可能となる連生タイプの取扱を新たに開始しております。
- ・市場リスクを有する共済仕組みの提供は実施しておりません。

令和6年度実績

共済種類	新契約件数(件)
生命総合共済	235
建物更生共済	228
自動車共済	3, 332

I. 取組状況

2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

（1）信用の事業活動

- ・組合員・利用者の皆様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に応じて、貯金・ローン・年金・相続等の最良・最適な商品をご提案します。特にご高齢の組合員・利用者に対しては、ご家族も含めてご理解いただけるように丁寧なご説明を行います。



2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③ (2) 共済の事業活動

- ・組合員・利用者の皆さんに対して、各種公的保険制度等にかかる情報提供を行い、一人ひとりの加入目的・ライフプラン等に応じた、最良・最適な保障・サービスをご提案しております。また、ニーズに合致したと思われる共済仕組み・サービスについては、重要事項説明（契約概要・注意喚起）を実施し、特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。
 - ・情報提供にあたっては、各種公的保険制度の情報を提供のうえ、タブレット端末機「Tablet's（タブレット）」を活用しわかりやすく説明しております。

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

(2) 共済の事業活動

- ・タブレット端末機「Lablet's（ラブレツツ）」による「意向確認画面」または「意向確認書」を通じてご提案した共済仕組み・サービスが組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。
- ・高齢者対応については、ご家族の方に同席いただく対応を基本とするなど、丁寧な対応を行っております。
- ・「共済契約のお手続きに関するご案内」をお渡しし、ご契約者さま・被共済者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心いただけるよう努めております。

令和6年度実績

高齢者対応における親族関与割合(%)

62. 2%

I .取組状況

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③

（2）共済の事業活動

・当組合は、各種手続きの実施にあたっては、組合員・利用者の皆さんに分かりやすいご説明を心がけるとともに、日々の接点を通じてより安心いただけるアフターフォローを実施しております。またご加入後も、3Q活動を通じて、適切な保障が提供できていることを確認するなど、組合員・利用者の皆さんに寄り添った取組みを実施しております。

令和6年度実績

3Q活動実施数(人)

1,163

・保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さんに手数料等はご負担いただいておりません。

3 利益相反の適切な管理

当組合は、組合員・利用者の皆さまの商品選定、保障提案にかかる情報提供にあたり、金融商品の販売・推奨や共済仕組みの提案・契約等において、組合員・利用者の皆さまの利益を不当に害するがないように、「利益相反管理方針」等を定め、本方針等に基づき適切に管理します。

4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- ・組合員・利用者の皆さまからいただいた「声（お問い合わせ・ご相談、ご要望、苦情など）を誠実に受け止め、業務改善に取り組んでおります。

令和7年3月末実績

総合満足度(%)

96.5

※JA共済全般の総合満足度「とても満足」「満足」「やや満足」の合計

- ・組合員・利用者の皆さまの信頼を獲得し、満足していただける金融商品・共済仕組み・サービスを提供できるよう、職員の継続的・定期的な研修を実施しております。